

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	442	施策	生涯学習環境の整備
管理事業	公民館事業	所管部局	地域教育部

1	所管 室課	まなびの支援課	事業名	公民館運営事業		
事業概要						
地区公民館運営、地区公民館文化祭						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
各地区公民館において主催講座やグループ活動、文化祭等を行った。 ・地区公民館利用人数（地区公民館文化祭の来館者数を除く。） 令和5年度294,299人 令和6年度303,860人 令和7年度309,480人 地区公民館文化祭は、29館のうち大規模改修工事中の千二地区公民館及び吹田東地区公民館を除く27館で開催した。 ・文化祭来館者数 令和5年度23,309人 令和6年度22,068人 令和7年度19,847人 地区公民館の公衆無線LAN設備の更新を行った。 ・令和7年度27館（吹田東地区公民館は大規模改修のため令和8年度に更新予定。北千里地区公民館は別途対応済み。）		決算額 （千円）	21,216	20,844	26,778	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率（％）	96.9	97.0	97.7	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		市民が公民館で学んだ成果を地域活動等に生かし、コミュニティの活性化につなげるため、主催講座の充実やグループ活動の継続のため、活動の場を提供している。 今後、障がい者への合理的配慮に基づき、手話通訳派遣の周知などの対応について検討を図る必要がある。 地区公民館文化祭は、地域の文化振興のほか、市民の生涯学習への意欲の高揚や地域コミュニティの醸成にも寄与しているため、補助事業を継続する必要がある。				継続

2	所管 室課	まなびの支援課	事業名	公民館管理事業			
事業概要							
地区公民館管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
管理業務の一部を地域の連合自治会等に委託し、施設の維持補修や経理事務等は、まなびの支援課が集中・一括して行った。 令和7年度の稼働率は、令和6年度より微増となった。 ・貸室稼働率（29館） 令和5年度平均33.4% 令和6年度平均33.4% 令和7年度平均34.0% 公共施設（一般建築物）個別施設計画に基づき、千二地区公民館については改修工事を、吹田東地区公民館については大規模改修及び昇降機設置工事を行った。			決算額 （千円）	203,452	245,867	317,432	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率（%）	99.4	94.0	74.4	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			管理業務の一部を地域の連合自治会等に委託し、施設の維持補修や経理事務等はまなびの支援課が集中・一括して行うことで、経費を抑制して地区公民館を運営している。 しかし、公民館の老朽化やバリアフリーの向上のため、公共施設（一般建築物）個別施設計画に基づき年次的に大規模改修を行っており、今後も、施設の修繕や維持補修等に関するコストの増加が予測される。				
			継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	442	施策	生涯学習環境の整備
管理事業	公民館事業	所管部局	地域教育部

3	所管 室課	まなびの支援課	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（公民館）			
事業概要							
千里ニュータウンプラザ施設管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
千里ニュータウンプラザにある南千里地区公民館の維持管理を行った。 ・貸室稼働率（南千里地区公民館） 令和5年度平均33.2% 令和6年度平均35.3% 令和7年度平均35.1%			決算額 (千円)	39,776	39,105	41,074	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			特になし				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

4	所管 室課	まなびの支援課	事業名	吹一地区公民館整備事業				
事業概要								
吹一地区公民館整備								
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点	
狭あい対策が課題となっていた吹一地区公民館については、高齢者いこいの間と複合化することとし、令和7年度に建設工事を開始した。令和8年度供用開始予定である。 令和4年度 建替え候補地の取得 令和5年度 建設工事に伴う設計業務委託契約の締結 令和6年度 吹一地区公民館及び吹一地区高齢者いこいの間建設工事に伴う設計業務の完了 令和7年度 吹一地区公民館及び吹一地区高齢者いこいの間建設工事の請負契約の締結 令和8年度 吹一地区公民館及び吹一地区高齢者いこいの間の供用開始予定			決算額 (千円)	－	26,071	85,249	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割	
			一般財源 の 比率(%)	－	32.5	25.3	☐ 有効性 ☐ 効率性	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			特になし。				今後の実施計画 の方向性・内容	
							廃止	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	442	施策	生涯学習環境の整備
管理事業	図書館事業	所管部局	地域教育部

1	所管 室課	中央図書館	事業名	図書館管理事業		
事業概要						
図書館管理（一部、指定管理者施設管理を含む。）						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
【効果的、効率的な事業の推進について】 ・事務処理の効率化として、指定管理者制度を導入していない館において、施設ごとに委託している同一内容の施設管理業務を一括して業務委託を行った。 ・効果的、効率的な事業を推進するため、図書館総合システムの更新を行い、オンライン利用登録サービス等ICTを活用した新機能も導入した。 【施設管理について】 ・保守点検の結果を踏まえ、中央図書館及び千里山・佐井寺図書館の自家用電気工作物設備の更新のほか、老朽化した施設の建物修繕を行った。		決算額 (千円)	395,543	499,256	481,185	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	99.9	85.2	88.9	☐ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		同一内容の施設管理業務を一括して委託し、事務作業の効率化を図っているが、特に契約事務に係る業務が集中する年度初め等の業務量を踏まえ、引き続き取組を進める。 図書館総合システム更新で追加した新サービスを含め、継続的に情報発信を行い、利用促進を図る。 築後経過年数が長い施設について突発的な不具合への対応が増えていることも勘案し、関連計画に基づき、緊急性を判断しながら計画的に施設機能の維持を行う。				継続
						市が担う業務と、民間ノウハウを活用する業務を精査し、効率的な運営を図る。

2	所管 室課	中央図書館	事業名	図書館運営事業			
事業概要							
図書館運営、図書館の広域連携（相互利用）、北摂図書館相互貸借							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
【施設の利用について】 年間入館者数は、前年度から増加した。 令和5年度 約209.7万人 令和6年度 約210.8万人 令和7年度 約219.6万人 【資料提供について】 年間貸出数は、主に図書館総合システムの更新のため、年末年始に、例年より長期の休館期間を設けたことで、前年度の実績値を下回った。 ・年間貸出数 令和5年度…約397.2万冊（うち電子書籍 約14.3万点） 令和6年度…約378.5万冊（うち電子書籍 約12.5万点） 令和7年度…約363.7万冊（うち電子書籍 約14.9万点） 【学校支援について】 学校への団体貸出しは、定期連絡便での実績は同水準だったが、図書館の窓口での貸出しが微減し、前年度の実績値を下回った。 ・学校への団体貸出数 令和5年度…30,983冊（うち連絡便での貸出し 28,051冊） 令和6年度…30,518冊（うち連絡便での貸出し 27,591冊） 令和7年度…29,605冊（うち連絡便での貸出し 27,893冊）			決算額 (千円)	475,879	499,521	491,625	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	99.8	99.8	99.8	☐ 有効性 ☐ 効率性 ■ 公平性 ☐ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
				「吹田市立図書館サービス基本計画」及び「第2次吹田市子ども読書活動推進計画」に基づき、事業を推進する。 従来の紙媒体資料に加え、電子書籍の整備を進め、来館者を資料の利用に結び付ける取組を進める必要がある。また、急速に変化する社会情勢や多様化する市民のライフスタイルへの対応についても、より一層進める必要がある。			継続
							図書館行政の役割を精査し、民間ノウハウも活用して、サービス提供していく。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	442	施策	生涯学習環境の整備
管理事業	図書館事業	所管部局	地域教育部

3	所管 室課	中央図書館	事業名	図書館主催事業		
事業概要						
障がい者への対面朗読等サービス、障がい者サービスボランティア養成、ブックスタート、主催行事						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
【ブックスタート及び主催行事等の開催】 ブックスタート絵本の配付率、行事の参加人数ともに前年度の実績値を下回った。 ・絵本の配付率（配付冊数/対象者人数） 令和5年度…79.8%、令和6年度…86.5%、 令和7年度…82.6% ・ブックスタートのひろば（0～1歳児向け絵本の読み聞かせ）参加者数 令和5年度…6,313人、令和6年度…8,102人、 令和7年度…6,613人 【障がい者への対面朗読等サービス】 対面朗読実施回数は、前年度の実績値を下回った。アクセシブルな書籍等の年間貸出点数*は前年度と同水準の利用となった。 ・対面朗読実施回数 令和5年度…394回、令和6年度…220回、令和7年度…173回 ・アクセシブルな書籍等の年間貸出点数 令和5年度…約3.4万件、令和6年度…約3.3万件、 令和7年度…約3.3万件 *音訳図書、点訳図書等のダウンロード数及び総貸出数		決算額 （千円）	5,279	5,048	5,111	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	94.8	92.3	93.8	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
		「吹田市立図書館サービス基本計画」、「第2次吹田市子ども読書活動推進計画」及び「吹田市視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画（読書バリアフリー計画）」に基づき、事業を推進する。 生涯学習の拠点として、関係部署や関係団体と連携しながら、市民のニーズに合った多種多様な講座等を継続して実施するとともに、市民の様々なライフスタイルに合った実施方法についても改善を進めていく必要がある。				継続 各図書館の特色を生かし、講座・行事等の実施に取り組む。

4	所管 室課	中央図書館	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（図書館）			
事業概要							
千里ニュータウンプラザ施設管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
千里図書館の施設の維持と利用者の安全確保のためメンテナンス等を行い、適切な管理運営を行った。 千里図書館の入館者数は前年度の実績値を上回った。 ・千里図書館の入館者数 令和5年度…約20.0万人（全館 約209.7万人） 令和6年度…約21.9万人（全館 約210.8万人） 令和7年度…約25.8万人（全館 約219.6万人）			決算額 (千円)	65,685	64,040	67,150	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			特になし。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名